

令和元年度 第 1 回阿見町地域公共交通活性化協議会 会議録

会議の名称	令和元年度 第 1 回阿見町地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和元年 5 月 28 日（火）午後 1 時 00 分～午後 2 時 30 分
開催場所	阿見町役場 3 階 301 会議室
出席者	<p>委員：21 名（うち 8 名代理） ※委員総数 29 名</p> <p>事務局（産業建設部都市計画課）</p> <p>：産業建設部……湯原 一博</p> <p>：事務局長……林田 克己</p> <p>：事務局員……小松澤 智，藤田 秀一，糸賀 正芳，立原 香織</p> <p>：茨城大学工学部教授……山田 稔</p>
傍聴人数	2 人
会議の議題 および会議 資料の内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 委員の紹介</p> <p>4. 議 事</p> <p>（1）承認事項</p> <p>【認定第 1 号】平成 30 年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について</p> <p>【認定第 2 号】平成 30 年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び平成 30 年度収支決算監査報告について</p> <p>（2）協議事項</p> <p>【議案第 1 号】令和 2 年度「生活交通確保維持改善計画」の策定について</p> <p>（3）報告事項</p> <p>【報告第 1 号】平成 30 年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の運行概要及び実績について</p> <p>【報告第 2 号】平成 30 年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について</p> <p>【報告第 3 号】稲敷エリア広域バス運行実績について</p> <p>5. その他</p> <p>6. 閉 会</p>
配布資料	<p><input type="checkbox"/>協議会次第</p> <p><input type="checkbox"/>出席者名簿及び席次表</p> <p><input type="checkbox"/>平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について</p> <p><input type="checkbox"/>平成 30 年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書について・平成 30 年度収支決算監査報告書</p> <p><input type="checkbox"/>令和 2 年度生活交通確保維持改善計画の策定について</p>

	<input type="checkbox"/> 平成30度 阿見町デマンドタクシー＜あみまるくん＞利用者登録状況と利用状況について【資料1】 <input type="checkbox"/> 平成30年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について【資料2】 <input type="checkbox"/> 稲敷エリア広域バス運行実績【資料3】
議 事 の 経 過 及 び 発 言 の 要 旨	別紙のとおり

別紙 会議録

事務局長 (林田課長)	<p>それでは定刻より若干前ではございますが、委員がお揃いになりましたので、只今より令和元年度第1回阿見町地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。本日は、お忙しいところご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。私は、事務局長の林田と申します。本日の進行役を仰せつかっておりますので、よろしくお願いいたします。それでは、本協議会を代表しまして、千葉会長よりご挨拶を申し上げます。</p>
会長 (千葉町長)	<p>(会長あいさつ)</p>
事務局長 (林田課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、新たに委員になられた方には委嘱状の交付を行うところではございますが、大変恐縮でございますが、時間の都合上委嘱状の交付は省略させていただき、お手元に委嘱状をお配りさせていただいておりますので、宜しく願いいたします。</p> <p>新たに委員になられた方もいらっしゃいますので、皆様から自己紹介という形をとらせていただきたいと思います。お手数ですが、武藤委員より順にお願いします。</p>
	<p>(自己紹介)</p>
事務局長 (林田課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日欠席されている委員の皆様の紹介をさせていただきます。</p>
	<p>(欠席委員紹介)</p>
事務局長 (林田課長)	<p>次に、事務局の紹介をさせていただきます。</p>
	<p>(自己紹介)</p>
事務局長 (林田課長)	<p>続きまして、本日の資料の確認をお願いいたします。</p> <p>□協議会次第 出席者名簿及び席次表</p> <p>□認定第1号：平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について</p> <p>□認定第2号：平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書について</p> <p>□議案第1号：令和2年度生活交通確保維持改善計画の策定について</p> <p>□報告第1号：平成30度 阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉利用者登録状況と利用状況について【資料1】</p> <p>報告第2号：平成30年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について【資料2】</p> <p>報告第3号：稲敷エリア広域バス運行実績【資料3】</p> <p>□阿見町地域公共交通活性化協議会規約</p> <p>以上が本日の資料となります。資料の過不足はございませんでしょうか。</p>

	<p>それでは、これから議事に移ります。当協議会規約第9条第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
議長 (千葉町長)	<p>これより議事進行を務めさせていただきます。当協議会の議事がスムーズに進行できますよう、皆様方のご協力を、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議ですが、委員29名のうち、21名の出席をいただいております。協議会規約第9条第2項の規定により、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告させていただきます</p> <p>次に、本協議会は、公開の審議となっております。協議会会議運営規程第2条第2項により傍聴者を募集したところ、2名の方から申し込みがありましたので、会場にお入りいただくことでご理解いただきたいと思います。ご了承くださいませでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p> <p>「異議なし」の声がありましたので、傍聴を許可することとさせていただきたいと存じます。傍聴の皆様がお席にお着きになるまで、いましてばらくお待ちください。</p> <p>(傍聴人着席)</p> <p>次に、協議会会議運営規程第6条により、議長が会議録署名委員を指名することとなっておりますので、本日の会議録の署名委員を野口委員、糸賀委員にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議事を進めます。次第の4(1)承認事項でございます。【認定第1号】、「平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について」及び【認定第2号】、「平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書について」ですが、事務局より一括して説明を頂き、その後にご質問・ご意見等を頂きたいと存じます。では、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	<p>以上で説明が終わりました。ここで【認定第2号】について、監査報告をいただきます。監事であります、武藤委員より監査報告をお願いいたします。</p>
武藤委員	(監査報告)
議長 (千葉町長)	<p>以上で監査報告が終わりました。只今の説明に対して何かご質問・ご意見等、ございましたらご発言をお願いいたします。</p>
糸賀委員	<p>決算の中で繰越金が5,253,789円とありますが、少し多すぎるのではないかと思います。町や国から助成金をいただいているので、もう少し繰越金を少なくして、その</p>

	<p>分を有効活用したほうがよいと思います。例えば今後、免許返納した高齢者にあみまるくんの回数券を多く渡すなどいかがでしょうか。</p>
議長 (千葉町長)	<p>ありがとうございます。事務局何かありますか。</p>
事務局	<p>現在あみまるくんを運行している車3台の内2台のハイエースについて、予備車がない状況で運行しており、故障の際は各運営会社に対応していただいておりますが、廃車になるようなことも想定して予備費として多く繰越金をとっている状況です。</p>
糸賀委員	<p>そんなに多くは必要ないのではないのでしょうか。今は車も安くなっているし壊れにくいから現在の繰越金の半分くらいで対応できるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>以前見積りをとった際は、1台当り300万円以上掛かる事になるので、それくらいは予備費として必要かと思います。</p>
事務局長 (林田課長)	<p>ご指摘の通り、このような繰越額が続くようであれば、糸賀委員がおっしゃられた高齢者に対する何らかの対応を考えていきたいと思います。ただし、高齢者対策になりますと、高齢者を担当している福祉部局、交通安全を取り扱っている部局と統一した見解をもとに町としての対応を検討していくことになろうかと思いますので、今後調整していきたいと思います。</p> <p>また、500万円も掛かる車の故障や、廃車になる事態も考えにくいですが、現在運行している2台のハイエースについてかなりの走行距離と年数を経ているので、今後買い替え等についても検討していかなくてはならない状況でございます。町も財政が苦しい中でデマンドタクシーを運行しているので、繰越金を買い替えの資金に当てる等のことも考慮して今後の資金計画をたてていきたいと思います。</p>
糸賀委員	<p>わかりました。</p>
議長 (千葉町長)	<p>他にございませんか。</p>
久保田委員 代理	<p>認定第1号のデマンドタクシーの意見交換会を年2回行われていますが、意見交換会を行った目的と、運行ルールを策定したとのことですが、どのようなルールなのか概要を教えてください。</p>
事務局	<p>運行ルールですが、主にドライバーとオペレータ間の調整事になります。具体的に申し上げますと、お客さまを迎えに行く時の乗降場所をタクシーの端末でどのようにわかりやすく表示するか等の事務レベルのルールになっております。</p>
久保田委員 代理	<p>運行システムを導入していますよね。そのシステム上の表示の見方などのルールですか。</p>

事務局	はい。そのとおりです。またこのルールを決めたことによりシステムに反映しなければならないことは、システム会社と調整を行っております。
久保田委員 代理	わかりました。
議長 (千葉町長)	他にございませんか。
糸賀委員	もう一ついいですか。認定第1号に「稲敷エリア広域バスの運行状況について」と記載がありますが、これについてご説明していただきたいと思います。
事務局	今現在の稲敷エリア広域バスの状況でよろしいでしょうか。稲敷エリア広域バスについてはこの後の報告第3号で詳細にご説明いたしますが、平成31年3月31日(日)をもちまして廃止となっております、現在運行はしていない状況でございます。
糸賀委員	わかりました。
議長 (千葉町長)	<p>他にございませんか。それでは、お諮りします。【認定第1号】平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告，【認定第2号】平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算報告について，ご異議ございませんか。</p> <p>ご異議がなければ，拍手を持ってご承認をお願いいたします。</p> <p>(拍手)</p> <p>それでは，【認定第1号】平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告，【認定第2号】平成30年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算報告については，原案のとおり承認されました。</p> <p>続きまして，（２）協議事項でございます。</p> <p>【議案第１号】令和2年度生活交通確保維持改善計画の策定について，事務局の説明を求めます。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	ありがとうございました。それでは，ここで，ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。何かございませんか。
野上委員代理	計画(案)の第1項(1)目的の中の文面に「一般町民」という言葉が出てきますが，これに該当しない方がいらっしゃるのでしょうか。「一般町民」とは誰を指すのでしょうか。

事務局	お答えいたします。計画(案)第18項にある住民又は利用者の代表として「阿見町区長会」「阿見町PTA連絡協議会」等の代表者の皆様を指しております。
事務局長 (林田課長)	補足になるかわかりませんが、計画(案)の第1項(1)の文言に関係機関等とありますが、こちらは組織的な代表の方々と、交通事業者関係の方や、工業団地連絡協議会の方になります。その他に町民の代表である町議員の代表の方や、阿見町区長会の代表の方、阿見町PTA連絡協議会の代表の方を一般町民の代表として協議会を構成しているということでございます。
野上委員代理	わかりました。
議長 (千葉町長)	他にありませんか。
久保田委員代理	計画(案)の第3項の「2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体」について、デマンドタクシーの利用状況やアンケート調査の結果をもとに、より便利で効率的な運行体制の改善を図ると書いてありますが、今後どのように改善を図っていくかを教えていただければと思います。
事務局	デマンドタクシーのアンケート調査につきましては後ほど報告事項で茨城大学の山田先生から報告させていただきます。その結果を受けて、予約がとりにくいという話が若干聞こえてきていることから、予約センターの予約体制の改善や増員などの話が出ています。そのような小さなことからの改善を含めて、羅列はしてありませんが改善を図っていきながら、利便性をあげていこうと思っておりますのでこのような文言となっております。
久保田委員代理	わかりました。
議長 (千葉町長)	その他にありませんか。
武藤委員	計画(案)の第2項(1)の事業の目標にある人数は、延べ人数でよろしいでしょうか。
事務局	月の平均乗車人数になります。
武藤委員	これはリピーターの方が何人もいれば増える数値ですか。
事務局	そのとおりです。
武藤委員	リピーターを増やすのも良いかと思うのですが、使用頻度の少ない不特定多数の方

	<p>の数値も調査して指標に入れられればと思いました。</p>
議長 (千葉町長)	<p>他にありませんか。それでは、お諮りします。【議案第1号】令和2年度、生活交通確保維持改善計画の策定について、ご異議ございませんか。ご異議がなければ、拍手を持ってご承認をお願いいたします。</p> <p>(拍手)</p> <p>それでは、【議案第1号】令和2年度生活交通確保維持改善計画の策定については、原案のとおり承認されました。</p> <p>続きまして、(3)報告事項でございます。</p> <p>【報告第1号】平成30年度阿見町デマンドタクシーあみまるくんの利用者登録状況と利用状況について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p>
議長 (千葉町長)	<p>ありがとうございました。それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。ご質問ありませんか。</p>
木村委員代理	<p>あみまるくん利用登録者の内、減額登録者はどういった方になりますか。</p>
事務局	<p>身体障害者手帳や介護保険法による「要介護者」等の方になります。</p>
議長 (千葉町長)	<p>他にありませんか。</p> <p>補足になりますが、東京医大茨城医療センターの乗降利用が多い、あみまるくんに乗車する約3割の方が東京医大を利用されているので、東京医大に対して独自の送迎サービスを行っていただけないでしょうかとお願いをしているところであります。もし3割の方が送迎サービスに移っていただければ、あみまるくんの予約が取れないという声が少なくなるのではないかと考えております。今協議をしております、良い方向に向いているのではないかと思います。</p> <p>他にありませんか。続きまして、【報告第2号】平成30年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について、事務局の説明を求めます。</p>
山田教授	<p>(事務局説明・山田教授)</p>
議長 (千葉町長)	<p>ありがとうございました。それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。</p>
加藤委員	<p>既存の業者として、筑見地区の話題は前回も触られているが、話を伺った範囲ではボランティアの発展で非常にいいなと思うところもあるんですけど、正式な会議の場</p>

事務局	<p>に既存の業者の代表として出させていただいている以上、こういった話題に触られてしまうと芳しくないなど。</p> <p>実際、こういった活動を認めて町でも斡旋していくという有償運送について、ボランティアの発展型として発展していってしまうと、普段有償運送をしている我々の立場からすると、あえてこのような会議の中で説明していただいしまうと、反対せざるおえなくなってしまうので、話題に出すのは避けてもらいたいです。</p> <p>筑見区の活動については昨年度の頭にあがった話で、以前から活動していることは聞いておりましたが、昨年度まで協議会では触れてこなかった件ですが、議会でも筑見についての質問があり、公共交通の担当課としても筑見区の取り組みについて知らないわけにはいかないということで調査をすることになり、昨年度の茨城大学の委託研究の中で山田先生に調査を依頼して、ヒヤリング調査をおこなっていただき、その結果がこの報告書になります。</p> <p>実際に筑見区のような取組が進めばいいなと誰もが思うものですが、どこでもできるものでもなく、また筑見区の取組が運送法に照らし合わせて完全に適合しているかどうかはさらに整理していく必要があり、これを他に推進していくかどうかは別にして、まずはこういった取組かを調査研究しようということで、山田先生にご協力いただいた結果ですので、この協議会の中で報告をさせていただきます。</p> <p>よって、現時点で町としても、この取組を広めていこうという判断にいたっておりませんので、ご理解いただければと思います。</p>
加藤委員	<p>業者の目から見ると、これから行政はそういった活動を進めていくようになっていくし、正直とめられないと思う。個人的にはいい事だとは思いますが、業者の立場としては反対しなければならないので、我々業者がいない場で話題にするのはかまわないが、こういった協議会の場では話題を出してほしくない。例えばボランティアの会議で話題に出すとか。</p>
山田教授	<p>お手伝いしている立場から一般論以上のことはなかなか申しにくいのですが、まず一つは現状阿見町の場合は、バス・タクシーで若干不満等もあるとは思いますが、ほとんどの所を十分お運びできているということを協議会の構成員の皆様がご理解されておられるのであれば、今日の時点ではそういったところが肝になると思います。</p> <p>今後バス・タクシーだけで公共交通がやれるのかという議論は、今日ここでやるのは時期尚早だとはそのとおりだと私も思いますし、またその議論をこの協議会でやるか別のところでやるかは行政側で検討していただくことになるかと思います。</p>
議長 (千葉町長)	<p>協議会の会長としてよろしいでしょうか。現状でデマンドタクシーも予約が取りづらいという問題があります。これは掘り起こして協議会の中で色々な意見を出していくため、色々な団体の代表として集まっておりますので、民営・民間の方々からの意見もある、一般からの意見もある、しかし片方で地域の支えあいのなかで公共交通をなんとかしようという思いの人たちもいます。ですから色々な思いをもっている人達が集まって議論をする場でありますので、筑見地区の取組について、一度検証を試みようと茨城大学の山田先生にお願いをしているところですので、現時点で</p>

	<p>の報告があった、また既存の業者の方からの話もあった、また他にも支えあいのでやっていかなくてはならないのではないかと話もある、そういった意見の中で議論をする場がありますので、ここでこのような話題をなくしてしまうと、活性化協議会の意味合いがなくなってしまうのではないかと。民間・一般それぞれの代表の皆様で話し合いながら、阿見町の公共交通をとどうしたらいいか議論していくのがいいかと私は思います。</p>
糸賀委員	<p>行政区でも筑見区取組については感動しています。そして行政区では筑見を見本としてできる行政区はこの取組をやっているかと、あまり進んではないのですが勉強会などを行っています。そしてこれから高齢化社会になっていく中で人間関係をより構築していくには、高齢者が住みやすい地域にするにはこういった取組が必要であるというのは、多くの行政区長が認識しているところです。よってそういった取組をする行政区が増えていく可能性があるのは確かです。</p> <p>ただ、そうした中で民間の運送業者に大きな影響を及ぼすような取組はやりたくないと思います。そして、そういった取組での問題点を今後まとめていくのは行政になると思いますので、現時点で話題に出すのは問題ないと思いますがいかがでしょう。</p>
加藤委員	<p>個人的には、こういった活動が進んでいくことが良い町になることでよいと思うが、協議会で話題に出されると業者としての立場から反対するしかないし、反対の立場にいたくないので話題を出してもらわないほうがスムーズに行くのではないかと思います。</p>
議長 (千葉町長)	<p>反対の意見を出してもいいと思います。さまざまな手段で公共交通をよいものにしていくために意見を伺っているのです、色々な意見が出る協議会にしていった方がよいと私は思います。</p> <p>糸賀委員がおっしゃられたとおり、区長と語る会を行いますと間違いなく言われるのが公共交通についてのご意見で、はじめ私はコミュニティバスを走らせれば解決するかと最初思っていました、民間の路線があり、また自然あふれる地域においてはバス停まで遠くなってしまうところもある。そういったことからデマンドタクシーは家まで迎えに来てくれるし、よい制度だと思います。もう一つ補完的な意味合いとして、地域で支えあいの中でやれるような取組があるかどうか調べさせた結果を報告させていただいたところです。それについて町は民間・一般の代表の皆様色々な意見をいただいて進めていくのは問題ないと思います。</p>
木村委員代理	<p>公共交通の問題はシルバークラブ連合会、老人会の中で3年位前から議論になっています。今老人会に新たに入る方がいなくて、現会員が80歳前後からもっと上の方になってきており、年金生活で老老生活をしている方のほとんどは経済的に苦しく、そういった方々は老人会の色々な行事に参加するのに民間のタクシーを使うことはとてもできないです。だからといってデマンドタクシーを利用できるかといえば、行事の時間によっては参加できない状況です。そういった中、地域の助け合いの中でどうにかならないかということで3年前に筑見の取組のようなことを関係各所に聞いてみましたが、明確な答えはもらえませんでした。</p>

議長 (千葉町長)	<p>今後、阿見町の高齢者の交通弱者の問題はどう対応していけばいいかについては、交通弱者がいかに利用しやすいかという観点から見ると、地域での互助・助け合いの中でやっていくのが利用者として経済的にも一番利用しやすいと思います。事業者から見た意見も最もだと思いますが、時代の流れから見るとこの話題は避けては通れないものだと思います。</p> <p>民間の考えと、一般の考え色々ありますので、今後も公共交通をよりよくしていくために皆様のご意見を出していただければと思います。まだ続きがありますので、この話はここで終わりにさせていただきます。続きまして、【報告第3号】稲敷エリア広域バスの運行実績について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	<p>ありがとうございました。それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。何かございませんか。特になければ、報告案件について以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、次第の5のその他について、事務局より何かあればお願いします。</p> <p>(特になし)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日の議案審議は全て終了いたしました。皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>これで議長の職を解かせていただきます。</p>
事務局長 (林田課長)	<p>ありがとうございました。本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。以上をもちまして「令和元年度第1回阿見町地域公共交通活性化協議会」を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でした。</p>

阿見町地域公共交通活性化協議会会議運営規程第6条により、署名する。

署名委員名 野 口 雅 弘 ㊞

署名委員名 糸 賀 忠 ㊞